

支え合い通信

No. 1
(創刊号)

仕事や家庭以外に外に出て、
誰かと会って、
気軽に話を楽しめる“場所”は
ありますか？



つなげよう！
広げよう！
みんなの
“居場所”

来る前よりちょっと元気になって
帰れる場所。

『困ったときはお互い様！』と
言える誰かとつながれる場所。
そんなちょっとした場所を
あなたが持っていることが、
日頃から支え合える関係を作るた
めに、とても大切になっています。



今号の内容

- つなげよう、広げよう！みんなの“居場所”紹介
…二又サロン、泊お楽しみクラブ、栃ヶ沢アパートラジオ体操、謡曲の会
- 支え合い活動お役立ち情報
…高齢者交流サロン運営補助金、被災地住民支え合い助成

つなげよう、広げよう！みんなの“居場所”

みんなで集まってお茶を飲みながら、好きなことを楽しみながら、そこにいる人と何でもない会話を楽しむ。例えば田畑や浜の仕事の合間の立ち話でもいいし、場所だってどこでもいいのです。

かしこまった場所でもなくて、特別なかたちでもなくとも。ゆるやかで気取らない、そして楽しい。そんな“居場所”が、地域にはたくさんあります。

矢作町

二又診療所サロン ～誰でも気軽に立ち寄れる地域のサロン～



「これからの時代は高齢者が集まれる場所がないと！」という、二又診療所の石木所長の想いから始まったサロン。お茶っこをしたり、カラオケやパズル、合唱などのほか、毎月最終火曜日はウォーキングも楽しんでいます。

「話すことで心が落ち着く」

「悩んでいるのが自分だけではないと思える」

- 活動場所：二又診療所隣の医師住宅
- 活動日：二又診療所の診療日にあわせて
- 時間：10時～12時

参加者の声



竹駒町

滝の里^{うたい}「謡曲の会」 ～学ぼう・やろうの意欲を持ち続けて元気に～

謡曲を通して地域の高齢者の交流を図り、生きがいや介護予防を心がけて活動しています。年齢や性別に関わらず、謡曲をやりたい人が参加。謡曲を若い世代へも引き継いでいくために会を続けています。

「謡曲をやりたい人がいたら

竹駒町に限らず、どの地域の人でも、

参加を歓迎しています！」



- 活動場所：滝の里会館
- 活動日：毎月第2木曜と第2金曜
- 時間：4月から10月 19時～21時
11月から3月 18時30分～20時30分



謡曲の会から一言



高田町

栃ヶ沢ラジオ体操 ～顔を合わせてつながりづくりの第一歩に～



- 活動場所：県営栃ヶ沢アパート集会所前
- 活動日：365日
- 時間：9時～

市内だけではなく市外から移り住んだ人もいる県営栃ヶ沢アパート。互いの顔は見たことがあるけれどよく知らない…そこで、顔を合わせるきっかけとして、毎日のラジオ体操が始まりました。365日休まず続けています。

「ここに来れば誰かに会える」

「少しでも体を動かしたら、
今日一日が気持ちよく過ごせる」

参加者の声



広田町

泊お楽しみクラブ ～いつまでも元気でいるための大切な居場所～

来たら「必ず笑うこと」がクラブのモットー！
みんなで体を動かし、勉強して、たくさん笑う。お茶会や体操、勉強会など簡単な遊びを交えながら、楽しく活動しています。

「とにかくみんなと
話すことが毎回楽しい♪」

「開催日が待ち遠しい！」

参加者の声



- 活動場所：田端公民館
- 活動日：隔週火曜日
- 時間：10時～11時30分まで

「はまかだ」してますか？

人とかかわりを持ち、楽しく笑うことは、心と体にとても良く、健康づくりにつながると言われています。陸前高田市では、集まりに参加（はまって）しておしゃべり（かだる）することで元気になろう！という運動を、“はまかだ”と呼んでいます。オレンジ色ののぼりが目印です。のぼりを見かけたら、その場所の集まりにぜひ“はまってけらいん、かだってけらいん！”

はまってけらいん
かだってけらいん

📖 地域支え合い活動お役立ち情報

自分たちで何か活動してみたい！という人たちのために、陸前高田市や共同募金会などから様々な補助金や助成金が出ています。お気軽にご相談ください。

高齢者交流サロン運営補助金（陸前高田市）

高齢者の皆さんが、身近な場所で気軽に集まり活動する「高齢者交流サロン」に対し、運営に必要な費用の一部を助成します。

■補助対象者…高齢者交流サロンの運営に取り組む団体や個人

※他の補助金などを受けている活動は該当になりません。

■開催場所…各地区の公民館や個人の家など「高齢者が集まりやすく、継続した開催ができる場所」

■補助要件…①開催頻度が月1～2回以上で年間10回以上②開催時間が1回あたり2時間以上③代表者を定めること

■助成金額①運営費…1回の開催につき2千円以内（月2回までが上限）

②会場賃借料…1月当たり上限6千円（申請時は会館の使用規定など、賃借料のわかる資料を添付してください。）

■申請方法…運営方法や活動内容を記入の上、各種様式を提出

■申し込み・問い合わせ先…市地域包括支援センター（保健福祉総合センター内）電話：0192-22-8671

被災地住民支え合い活動助成（岩手県共同募金会）

仮設住宅・復興公営住宅等の住民を対象にした孤立を防ぐ活動、日常生活を支える活動、コミュニティ再生のための活動で、おおむね3か月間以上行われる活動に対して助成します。

※1日・1回限り等の限定的な活動であっても、団体自らの復興支援活動につながるものや、新たなコミュニティに移転した被災者の孤立・孤独防止を目的として行う活動を助成の対象とします。

※詳しくは市社会福祉協議会までお問い合わせください。

■補助対象者…岩手県内の仮設住宅・復興公営住宅等の被災者を対象に、支援する側として、また住民同士の支え合いとして、次のいずれかの活動を行うボランティア団体（自治会・町内会を含む）、NPO法人、社会福祉協議会等

■申し込み・問い合わせ先…

岩手県共同募金会陸前高田市共同募金委員会

（社会福祉法人陸前高田市社会福祉協議会内）

〒029-2205 岩手県陸前高田市 高田町字鳴石50-10

電話：0192-54-5151 FAX：0192-54-4775



📖 地域包括支援センターは保健福祉総合センター内に移転しました

地域包括支援センターは、高齢者の皆さんが住みなれた地域で安心して暮らしていくために、介護、福祉、健康、医療など様々な面から総合的に対応する「なんでも相談」窓口です。どうぞお気軽にご相談ください。

岩手県立高田病院近くの、
保健福祉総合センター内に
移転しました！

